

美郷町社会福祉協議会 第2期地域福祉活動計画 (平成24年度~28年度)

基本理念と基本方針

(1) 基本理念

生活拠点である地域を地域福祉圏としてとらえ、住民主体・住民参画の理念のもと地域で暮らす誰もが安心して暮らせる^{まち}地域づくりを目指して、

“みんなで築く やさしい未来の まちづくり”を基本理念とします。

(2) 基本方針と取り組み目標

3つの愛3の^{地域}まちづくりを基本方針に設定、住民・行政・関係機関と連携を図り、まちづくりを進めます。

■基本方針

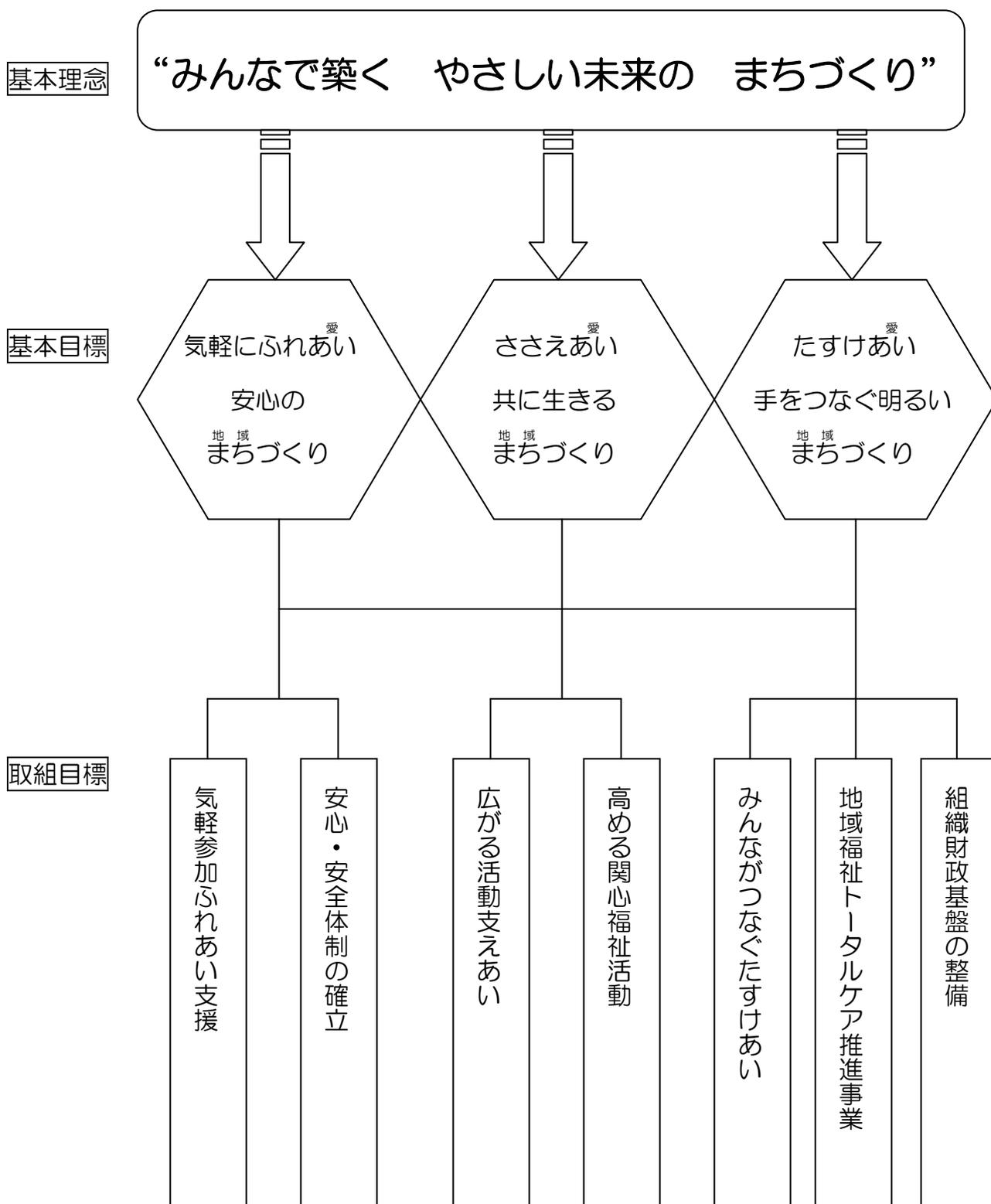
1. 気軽にふれあい^愛安心の^{地域}まちづくり
2. ささえあい^愛共に生きる^{地域}まちづくり
3. たすけあい^愛手をつなぐ^{地域}明るいまちづくり

■取り組み目標

- ①気軽に参加ふれあい支援
- ②安心・安全体制の確立
- ③広がる活動ささえあい
- ④高める関心福祉活動
- ⑤みんながつなぐたすけあい
- ⑥地域福祉トータルケア推進事業
- ⑦組織財政基盤の整備

(3) 体系図

美郷町社会福祉協議会第2期地域福祉活動計画



(4) 重点取組

取組目標① 気軽に参加ふれあい支援

◇重点取組「みさと福祉センターの災害対応機能整備」

地域福祉を推進する拠点として福祉センターの役割は大きく、東日本大震災の発生をうけ、緊急災害時に地域住民が避難するにあたって「みさと福祉センター」が地域の支えになれる施設として機能・体制整備を進めます。

取組目標② 安心・安全体制の確立

◇重点取組「総合相談支援体制の充実強化」

住民が抱える広範多岐にわたる心配ごとや悩み事を受け止め、誰もが気軽に立ち寄れる相談窓口として「まちかど相談」「ふれあい相談」の体制を継続、相談関係機関との情報共有と連携による相談ネットワーク機能の強化を図り、総合的かつ迅速に対応できる体制づくりを進めます。

取組目標③ 広がる活動ささえあい

◇重点取組「災害ボランティアセンターの体制整備」

災害時の支援活動は、判断や対応にスピードを要求されたり、多様な機関や人との協働・協力関係を必要とします。日頃からの防災や減災の意識啓蒙を行いながら、被災地派遣職員の経験を生かし、災害ボランティアセンターの組織体制づくりを進めます。

取組目標④ 高める関心福祉活動

◇重点取組「地域福祉座談会の開催」

小地域において地域福祉座談会を開催しながら、いま地域で抱えている問題・課題を一緒に考え、住民主体の地域の支えあい活動の推進を図り、また住民の意見を反映した地域に密着した事業の展開を目指します。

取組目標⑤ みんながつなぐたすけあい

◇重点取組「ネットワーク活動の推進」

小子高齢化、地域の連帯感の希薄化など社会環境の変化の中にあって、隣近所と関係機関・企業等と福祉関係が地域ぐるみの見守り支えあいのネットワークを広げながら、「一人の不幸も見逃さない運動」を推進し、自立しながら住み慣れた地域や家で安心して暮らし続けられる仕組みづくりに取り組みます。

取組目標⑥ 地域福祉トータルケア推進事業

◇重点取組「福祉でまちづくりの推進」

地域福祉トータルケア推進事業 6 年間の取り組んできた地域福祉活動等の検証・分析・研究を実施して、地域で暮らす住民の生活福祉課題を把握し、住民同士がその解決に向けて行動していく日常生活支援サービス事業等に取り組むとともに、住民主体の地域福祉活動への活動を支援し、全ての町民が住み慣れた地域において、安全に安心して暮らしていけるように地域の福祉力を高め「福祉で^{地域}まちづくり」に取り組みます。

取組目標⑦ 組織財政基盤の整備

◇重点取組「福祉協議会の健全な運営」

社会福祉協議会の運営の透明化を図るため、「福祉だより」や「地域福祉座談会」等で周知をするとともに、地域福祉を推進する組織として、安定的法人経営や財政基盤の充実強化を図ります。